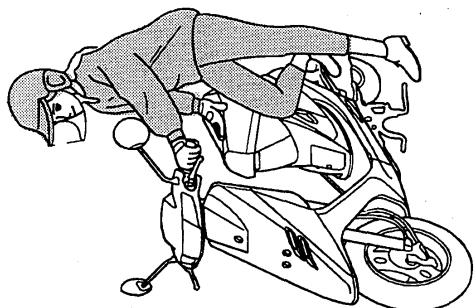


〈キックスタートペダルを使って始動する場合〉

②まで行った後、スロットルグリップを回さずに力強くキックします。



注意

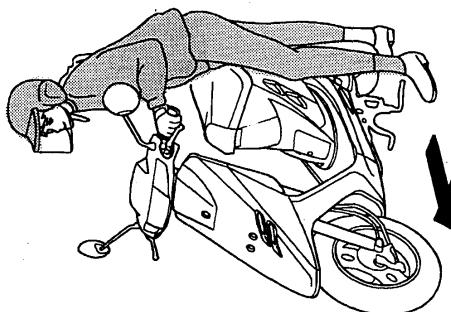
- ・エンジンがかかったら、必ずキックスタートペダルをたたんでください。

- ・エンジンが暖まっていて「3～4回キックしてもエンジンがかからない」このようないときはスロットルグリップを1／8～1／4ほど回すと、かかりやすくなります。
- ・長時間ご使用にならなかつた場合や、ガス欠をしたときにガソリンを補給しても、エンジンがかかりにくいことがあります。このようなときはスロットルグリップを回さないで、キックペダルを普段より多目に使用してください。

スタートするとき

①メインスタンドを外し、乗車します。

- ・ブレーキロッドレバーが外れないように注意しながら、車を前に押してメインスタンドを外してください。

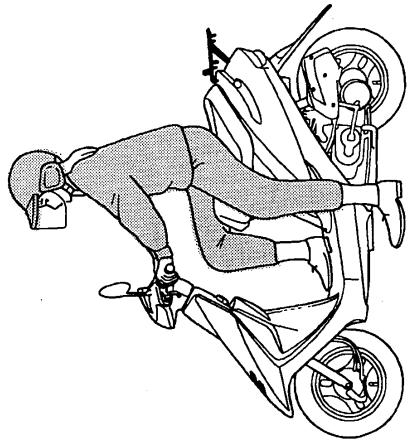


注意

- ・エンジンをかけてから走り出します。エンジンの回転をむやみにあげないでください。

注意

- ・車の左側から乗車し、シートにしつかりと腰をおろします。このとき足を地面につけて、倒れないようにしてください。



- ・乗車してスタートするまでは後輪ブレーキロッドはかけたままにしておいてください。

- ・エンジンをかけてから走ります。エンジンの回転をむやみにあげないでください。